

チャイコフスキー
夢の3大バレエ

2017年、日本全国120公演以上に渡るツアーを敢行し、その親しみやすいパフォーマンスで好評を博したキエフ・クラシック・バレエが再来日！パリ・ロンドン・ローマなどで大絶賛のバレエ公演が、この夏日本にもやってきます。2018年も昨年に引き続き、「チャイコフスキー 夢の3大バレエ」をお届け。

バレエ界に燦然と輝く名作をいっとこどりの名場面集で一挙上演いたします。くるみ割り人形の優雅な花のワルツに、白鳥の湖の儚く美しい湖畔のシーン、そして眠れる森の美女のきらびやかな宴など、物語を彩る名雄たちがそろう踏み。バレエを知らない方も、バレエ・ファンの方も多くの皆さまに楽しんでいただける内容です。

「くるみ割り人形」



クリスマスイヴの夜、くるみ割り人形をプレゼントされた少女クララはおとぎの国へと旅をする。おもちゃの兵隊たちとの勇敢な戦いを経て、王子となったくるみ割り人形や妖精たちと楽しいひとときを過ごす物語。

「白鳥の湖」



悪魔の呪いで白鳥の姿に変えられたオデット姫は夜の間だけ人間の姿に戻ることが出来る。ある夜、湖のほとりにやってきたジークフリート王子は、儚くも可憐に舞うオデットに心奪われ、愛を誓う…。

「眠れる森の美女」



16歳の誕生日、悪の精カラボスの呪いで眠りについたオーロラ姫。しかし100年後には運命の王子が姫を目覚めさせる。宝石の精や長靴をはいた猫など、童話の主人公たちが続々と登場する華やかな結婚式で姫と王子は結ばれる。

Yana Gubanova



◆ ヤーナ・グバノワ

2011年、キエフ国立振付学校卒業。キエフ・クラシック・バレエに入団後コール・ド・バレエとして研鑽を積み、その努力と実力が認められて、プリンシパル・ダンサーとなる。現在は、劇場を率いるアーティストの一人として期待をされている。主なレパートリーは、『白鳥の湖』のオデット&オディール、『くるみ割り人形』のクララ、『眠れる森の美女』のオーロラ姫、『シェヘラザード』のソベイダなどその他多数。日本をはじめ、フランス、スイス、ドイツなど各国へのツアー公演に随行し、その堂々たる表現力から各地で絶賛を浴びている。



◆ キエフ・クラシック・バレエ ◆

1982年設立のキエフ市立アカデミー・オペラ・バレエ青少年劇場バレエを母体とするバレエ・カンパニー。青少年劇場というのは、世界的にみても数えるほどしかなく、ウクライナではこの劇場が一番最初に設立され、現在に至るまで国内唯一の存在となっている。

上演する作品はどれも幅広い年齢層の観客を魅了する作品に仕上がっており、両親や祖父母に連れられて劇場にやってくる若い観客たちをはじめ劇場に来るすべての人々が楽しめるように願いが込められている。また国内の様々な劇場からたびたびゲスト・ダンサーを迎え、所属劇場や街の垣根を越えて素晴らしいアーティストが集っている。地位やキャリアのみに縛られず、努力が認められる環境においてエネルギーとやる気に満ちた若いメンバーが舞台上に立っている。これまでに、ドイツ、イタリア、スペイン、フランス、ポルトガル、イギリス、スイス、スロベニア、ユーゴスラビア、オランダ、日本、韓国、カナダ、南アメリカなどで公演を行っており、世界中にバレエ芸術の素晴らしさを伝え続けている。

Mie Nagasawa



◆ 長澤美絵

2005年、ワガノワ・バレエ・アカデミー卒業。2005年から2009年までドネツク国立バレエで活躍。2010年にキエフ・クラシック・バレエに入団した。主なレパートリーは『眠れる森の美女』のオーロラ姫やフロリナ王女、『くるみ割り人形』のクララやコロンビーヌほか、『白鳥の湖』小さい白鳥など。キエフ・クラシック・バレエを率いるプリンシパルとして、キエフではもちろん、ヨーロッパの公演など海外でも活躍している。

ご注意とお願い チケットをお求めの際は予め下記の事項をご了承くださいますよう、お願い致します。

- ※3歳以下のお子様のご入場はご遠慮ください。
- ※演奏は特別録音音源を使用いたします。
- ※会場内における飲食、喫煙はご遠慮ください。
- ※写真撮影、録音、録画はご遠慮ください。
- ※開演後のご入場は制限させていただく場合がございます。
- ※本チラシに記載されておりますキャスト、プログラムは2月現在の予定です。やむを得ない事情により、これらが変更となる場合もございますが、お買い上げ頂きましたチケットのキャンセル、変更および払戻しはできませんのでご了承ください。

公演情報
配信中!



インプレサリオ東京
公式ツイッターアカウント
@impresariotokyo